

研究のためカルテの情報を使用させて頂いています

◎対象となる患者さん:

成人 T 細胞性白血病/リンパ腫に対し、Mogamulizumab 併用 modified EPOCH 療法 (Moga-mEPOCH)療法を受けた方

1、研究の題名『成人T細胞性白血病/リンパ腫に対するモガムリズマブ併用 modified EPOCH 療法の有効性と安全性についての単施設後方視的研究』

研究期間： 倫理委員会承認後 ～ 2025 年 3 月 31 日

2、研究の目的

高齢、移植非適応の成人 T 細胞性白血病/リンパ腫に対する標準的な化学療法は確立されておらず、mEPOCH は治療選択肢の一つである。抗 CCR4 抗体であるモガムリズマブは、移植適応患者に対する標準治療の一つである LSG15 に併用した場合、complete response と overall response を改善させたが、その一方で皮疹、輸注反応、血小板減少、リンパ球減少などの有害事象が増加することが示されている(2)。mEPOCH 療法にモガムリズマブを併用した場合の有効性と安全性を検証した先行報告はない。

3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間： 2012 年 1 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

4、本研究で使用する情報について

本研究に関して 診療記録 から 以下の情報を取得します。

- ① 年齢、性別の患者情報、② 疾患に関する情報(診断、診断日、症状、理学所見)、③ 検査所見に関する情報(臨床検査値、画像検査)、④ 治療内容に関する情報(治療法、奏効率、有害事象)、⑤ 臨床経過に関する情報(生存期間、無増悪生存期間)

5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

飯塚病院:血液内科 部長 白土基明

7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

(連絡先)0948-22-3800 (代表)

(担当者名)血液内科 白土基明